

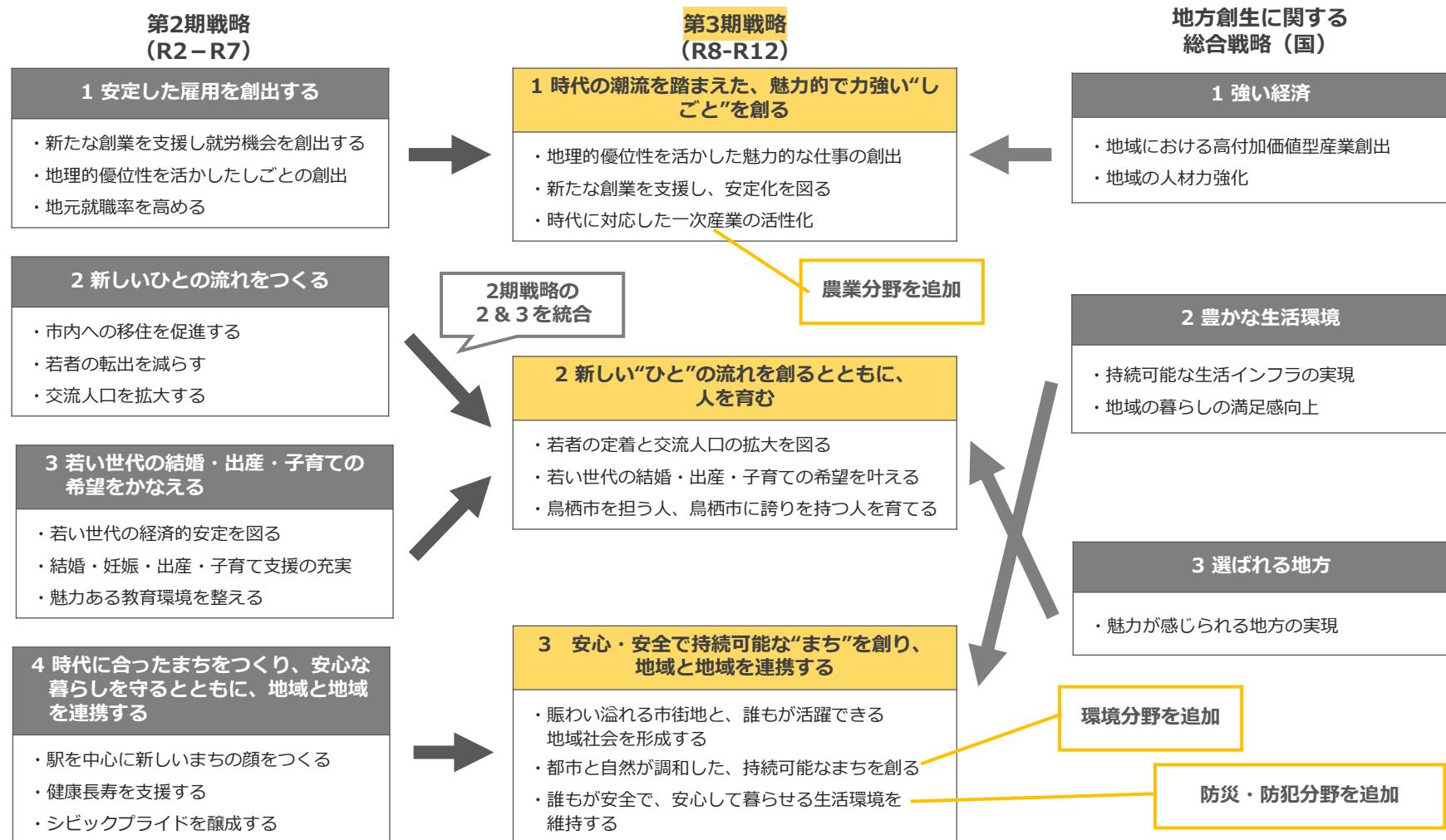
参考

第2期戦略からの主な変更点

主な変更点

- 国の新たな総合戦略(令和7年12月23日閣議決定)に合わせ、基本目標を従来の4つから3つへ変更
- 総合計画後期基本計画の策定に合わせて一括して策定を実施。重要業績評価指標(KPI)や基本目標毎の事務事業を統一
- 第2期戦略ではフォローできていなかった防災・防犯分野、環境分野、農業分野の視点(指標)を追加

基本目標の変更



第3期戦略

基本目標 1	時代の潮流を踏まえた、魅力的で力強い“しごと”を創る	基準値	目標値
数値目標	進出協定件数	216社	222社
具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
1 地理的優位性を活かした魅力的な仕事の創出	立地企業の新規雇用者数	710人	1,420人
	ハローワークと連携した就労支援対象者のうち、就労した者の数	15人/年	75人 (累計)
2 新たな創業を支援し、安定化を図る	創業支援件数	264件	1,500件 (累計)
	中小企業者への小口融資件数	58件/年	100件/年
3 時代に対応した一次産業の活性化	露地野菜・施設野菜の面積	110ha	140ha

第2期戦略

基本目標 1	鳥栖市における安定した雇用を創出する	基準値	目標値
具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
1 新たな創業を支援し就労機会を創出する	創業支援件数 (単年度)	308件	200件
2 地理的優位性を活かしたしごとの創出	企業との進出協定件数 (6年間累計)	212社	210社
	立地企業の新規雇用者数 (6年間累計)	858人	1,356人
	有効求人倍率	1.34	1.41
	製造品出荷額等	4023.6億円	3,930億円
3 地元就職率を高める	市内高校卒業生の地元就職率	25.7%	30%

第2期戦略からの主な変更点

第3期戦略

基本目標 2	新しい“ひと”の流れを創るとともに、人を育む	基準値	目標値
数値目標	人口の社会増の数	333人/年	1,600人 (累計)
	子育て支援センター年間利用者数	30,738人/年	153,000人 (累計)
	まちづくり推進センター利用者数	154,470人/年	160,000人/年
具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
1 若者の定着と交流人口の拡大を図る	九州大会規模以上のイベント開催件数	5件	12件/年
	産婦健診受診率	—	95%
	医療的ケア児の受け入れ可能な保育施設の確保	1施設	4施設
2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える	こども誰でも通園制度の供給量の確保	0人	30人
	放課後児童クラブ待機児童解消	14人	0人
	学校における学力向上に資する研究授業の取組数	220件/年	1,000件 (累計)
	学校における体力向上に向けた活動の取組数	14活動/年	60活動 (累計)
3 鳥栖市を担う人、鳥栖市に誇りを持つ人を育てる	各地区における生涯学習講座の主催講座数	655教室/年	3,175教室 (累計)
	体育施設利用者数	608,735人/年	710,000人/年
	アウトリーチ実施回数	42回/年	50回/年

第2期戦略

基本目標 2	新しいひとの流れをつくる	基準値	目標値
具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
1 市内への移住を促進する	25~39歳人口の転入者数 (6年間累計)	4,693人	8,880人
2 若者の転出を減らす	15~24歳人口の転出者数 (単年度)	948人	810人
3 交流人口を拡大する	観光施設・イベント等の集客数 (単年度)	517.8万人	680万人
基本目標 3	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	基準値	目標値
具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値
1 若い世代の経済的安定を図る	一人あたり市町村民所得	4,114千円	3,188千円
	セミナー参加者の再就職意欲、起業意欲の向上	96%	60%
	再就職支援・起業支援セミナー等参加者数	56人	100人
2 婚・妊娠・出産・子育て支援の充実	出生数 (6年間累計)	1,871人	4,200人
	保育所等定員数	2,310人	2,319人
	子育て支援センター年間利用者数	15,459人	7,000人
	ファミリーサポートセンター年間利用者数	1,640人	2,000人
	結婚支援事業によるカップル成立数 (5年間累計)	0組	25組
3 魅力ある教育環境を整える	市民満足度調査「豊かな心、健全な体を育む教育が図られている」の割合	26.7%	60%

第3期戦略

基本目標3	安心・安全で持続可能な“まち”を創り、地域と地域を連携する	基準値	目標値
数値目標	観光施設・イベント等の集客数	5,183,996人/年	7,000,000人/年
	市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	539g	496g
	自主防災組織を結成している割合	82%	100%
具体的施策	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
1 賑わい溢れる市街地と、誰もが活躍できる地域社会を形成する	鳥栖駅利用者数	12,950人/日	13,250人/日
	新鳥栖駅利用者数	3,872人/日	4,740人/日
	中心商店街通行量（商店街15地点での平日及び休日の2日間）	23,476人	25,000人
	福祉講座・講演会等の開催回数	4回/年	20回（累計）
	語学ボランティア登録者数	42人	48人
2 都市と自然が調和した、持続可能なまちを創る	市街化区域の人口密度	3,641人/km ²	3,696人/km ²
	市民1人あたりのCO ₂ 排出量	7.9 t/年	6.3 t/年
3 誰もが安全で、安心して暮らせる生活環境を維持する	防災士資格取得者数	105人	153人
	ながら防犯活動登録者数	—	1,000人
	消費者啓発に関する活動・出前講座等の実施回数	17回/年	25回/年

第2期戦略

基本目標4	時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する	基準値	目標値
具体的施策	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
1 駅を中心に新しいまちの顔をつくる	市民満足度調査「鳥栖駅周辺が活性化している」に対する「満足派」の割合	23.6%	60%
	市民満足度調査「新鳥栖駅周辺が活性化している」に対する「満足派」の割合	24.2%	60%
2 健康長寿を支援する	市民満足度調査「お年寄りが生き生きと生活できている」に対する「満足派」の割合	39.2%	60%
	小学校周辺安全対策整備事業延べ路線数	40路線	39路線
	市民満足度調査「外国人の方が不自由なく暮らすことができている」に対する「満足派」の割合	31.6%	60%
	市民満足度調査「お年寄りが生き生きと生活できている」に対する「満足派」の割合	39.2%	60%
3 シビックプライドを醸成する	市民満足度調査「今後も、鳥栖市に住み続けたいと思いますか」に対する「満足派」の割合	77.2%	85%
	Jリーグスタジアム観戦者調査「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」に対する「肯定派」の割合	93.5%	98.5%